



## ウッドエナジー協同組合

建築物

### 軽くて強いCLT(直交集成板) 木造建築物への新提案

木造軸組工法をベースに、CLTを耐力壁に使用して木造だけでは困難な大空間を構成。大断面集成材を横使いして床にすることは、大径材の使用用途、使用量増加にも有効です。施工費もRC造と比較して遜色なく、中規模オフィスの汎用型モデルとして、CLTの新たな使い方を提案する建物となっています。



1/上階ほど壁面を迫り出させ、雨仕舞い等に配慮したシンプルなファサード 2/内部コアと外周にCLTを活用した耐力壁を集約して、十分な耐震性を確保 3、4/開放性の高い回廊型の室内空間を実現。事務スペースにも自在なレイアウトが可能

**施設名** ウッドエナジー協同組合

**用途** 事務所

**所在地** 〒889-3531 宮崎県串間市大字奈留173-1

**事業実施主体(施主)** ウッドエナジー協同組合

〒889-3215 宮崎県日南市南郷町榎原甲2091番地

**設計者** 河野泰治アトリエ+法政大学建築構法研究所

〒125-0054 東京都葛飾区高砂2-13-11

**施工者** 大淀開発(株)

〒885-0042 宮崎県都城市上長飯町5427番地1

**工期** 平成27年11月～平成28年3月

**施設概要** 木造(軸組工法+CLT)一部鉄骨造3階建て、  
延べ面積967.65㎡

**建築費** 244,880,000円

**設計・監理費** 12,958,000円

**主な使用樹種** スギ、ヒノキ